

令和5年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「アラガツォトン州アパラン市診療所改修計画」
贈与契約署名式の実施

令和5年8月17日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「アラガツォトン州アパラン市診療所改修計画」（供与限度額：87,182米ドル（11,943,934円））の贈与契約署名式が、アパラン市アラガツ診療所において開催されました。本式典では、福島正則駐アルメニア日本国大使とカレン・イエギアザリヤン・アパラン市長との間で贈与契約への署名が行われ、アルカディ・カラペチャン第一副市長、その他同市職員や診療所職員等が同席しました。

本計画は、アラガツ診療所をはじめ、アパラン市に所在する3つの診療所（アラガツ診療所、クチャック診療所、シェナヴァン診療所）を一部改修し、暖房設備及び上下水道設備を整備することで、同市における医療サービスの質を向上させることを目的としています。本計画の実施により、住民約13,000人が裨益します。



福島大使によるスピーチ



ムカルチャン・アパラン副市長によるスピーチ



贈与契約に署名する福島大使とイエギアザリヤン市長



本案件により改修される診療所を視察する福島大使、イエギアザリヤン市長、ムカルチャン副市長